

建築士 forum かわえばん 2026.7

発行：(一社) 福井県建築士会 〒910-0854 福井市御幸3-10-15 (福井県建設会館) TEL (0776) 24-8781/FAX (0776) 24-9570
登録番号：T1210005000262 E-mail：info@fukuiken-kenchikushikai.or.jp HP：<https://www.fukuiken-kenchikushikai.or.jp>

令和8年度 監理技術者講習 開催のお知らせ



本講習は公益社団法人日本建築士会連合会が国土交通省より「監理技術者講習」の登録講習機関の認可を受け、福井県建築士会が開催するものです。右記の日程表のとおり開催します。特に、一級建築士、1級建築施工管理技士、1級電気工事施工管理技士、1級管工事施工管理技士等の建築工事分野でご活躍されている監理技術者を対象に、実務に役立つ充実した内容の講習を行いますので、この機会に多くの建築施工系監理技術者の受講をお願いします。

土木系の監理技術者の
受講も可能です。

受講申込：随時行っています。

受講料：テキスト・講習修了ラベル代込、税込

・WEB申込み…9,500円/1名 ・郵送・窓口申込み…10,000円/1名

講義の内容：DVDによる講義+修了試験(計360分)行います。

申込み方法：日本建築士会連合会のホームページで「監理技術者講習」の申込ページをご覧ください。

<https://www.kenchikushikai.or.jp>

問合せ先：(一社)福井県建築士会 TEL 0776-24-8781 まで

◆令和8年度監理技術者講習 日程表

開催地	開催日		
福井	4月8日(水)	6月3日(水)	8月5日(水)
	10月7日(水)	12月2日(水)	2027年 2月3日(水)
敦賀	6月24日(水)	10月28日(水)	2027年 2月25日(木)

福井会場/第2演習室(定員12名) 敦賀会場/会議室(定員15名)

◆会場所在地

【福井会場】福井県中小企業産業大学校
(福井市下六条町16-15)

【敦賀会場】プラザ萬象(敦賀市東洋町1-1)

お知らせ

令和8年度

一級・二級・木造建築士定期講習について

定期講習は建築士法により建築士事務所に所属する建築士が3年に1回必ず受講しなければいけないこととなっております。

令和5年度中に受講された方は、令和8年度中に受講する義務があります。未受講の方は建築士法違反になりますので、対象の方は必ず受講するようお願いいたします。

建築士会では下記のとおり開催します。

受講申込みは、原則として「インターネットによる受付」のみとなります。(公財建築技術教育普及センターホームページにてお申し込みください。)

第1回	令和8年 7 月15日(水) ※残りわずかです (定員70名)
第2回	令和8年10 月20日(火) (定員60名)
第3回	令和9年 2 月17日(水) (定員40名)

ところ：福井県中小企業産業大学(福井市下六条町16-15)

受講料：12,980 円

講義方式：DVD講習

※CPD単位が6単位つきます。昼食を用意しています。

令和8年度既存住宅状況調査技術者講習開催

平成28年6月に宅地建物取引業法が一部改正され、平成30年4月から既存住宅の売買時に「既存住宅状況調査」の説明が義務付けされました。調査の実施は、登録機関の講習を終了した建築士のみ認められる新たな建築士業務です。今年は令和5年度に資格取得された方の3年目の更新時期となります。建築士会では、下記のとおり更新講習2回と新規講習1回を計画しました。是非受講していただきますようご検討ください。

更新講習 CPD2単位(定員12名)

とき：令和8年10月15日(木) 13:30~17:00

令和9年1月20日(水) 13:30~17:00

ところ：福井県中小企業産業大学校 第2演習室

受講料：Web申込…17,000円(税込)、郵送申込…17,600円(税込)

新規講習 CPD5単位(定員12名)

とき：令和8年12月9日(水) 9:30~17:00

ところ：福井県中小企業産業大学校 第2演習室

受講料：Web申込…21,450円(税込)、郵送申込…22,000円(税込)

申込方法：日本建築士会連合会HPよりお申し込みください。

<https://www.kenchikushikai.or.jp>

問合せ先：(一社)福井県建築士会 TEL 0776-24-8781まで

福井県建築士会
青年部会主催

第68回建築士会全国大会ぐんま大会参加のご案内

今年の建築士会全国大会は群馬県高崎市にあるGメッセ群馬(高崎芸術劇場)で行われます。

青年部会では、今回も全国大会ツアーを企画いたしました。皆さんで群馬を満喫してきましょう!

日程：2026年10月16日(金)~17日(土) 1泊2日(電車移動)

(※16(金)各セッション参加等、17(土)福井県建築士会青年部会にて、ぐんま県内の施設見学)

費用：50,000円前後を予定(※参加費については、変更可能性があります。)

(交通費・宿泊費(朝食付)・大会登録費(お弁当、著名建築家による記念講演参加費込み)

・他食費一部、施設見学費含む)

申込：〆切 7月10日(金)

各支部青年委員長または、事務局 info@fukuiken-kenchikushikai.or.jp まで

問合せ：各支部青年委員長 または、青年部会長 黒田まで Tel：080-6352-1614 mail：kuroda@eiwahome.co.jp

※前日入り・前泊のオプションもご用意してあります。※詳細資料については、各青年支部長より送らせて頂きます。

※全国大会パンフレットは、QRコードからダウンロードしてご確認ください。





エムワイ省エネ設計事務所

- 所在地 福井県福井市板垣5丁目624番地
- TEL・FAX 0776-43-0585
- 携帯 080-6357-0894
- E-mail spew5m79@carol.ocn.ne.jp
- URL <https://myshoenesekkei-office.jimdo.com/>
- 担当者 代表 薬師 誠



業務内容

■建築物省エネ法の係わる住宅・非住宅建築物の『省エネ計算代行業務』の専門の設計事務所

- ①非住宅建築物の適合判定又は届出申請の代行業務（モデル建物法・標準入力法による）
- ②住宅・非住宅建築物のCASBEE評価認証の申請代行業務
- ③住宅の長期優良・認定低炭素・ゼロエネ（ZEH）の計算及びBELS認証・住宅ローン減税用省エネルギー証明書の登録業務
- ④2025年4月法改正による「4号特例廃止」・「ZEH水準木造の構造基準変更」・「全ての建築物の省エネ適合義務化」で木造住宅建築物の構造計算（許容応力度も可）及び省エネ計算の代行申請業務

登録内容

一級建築士事務所 福井県知事 第い-1725号 既存住宅状況調査技術者 No.2018-037
一級建築士 大臣登録 第160328号 CASBEE建築評価員 登録08130-25
省エネ登録適合性判定員 第24A-0194号

第58回 中部建築賞2026 作品募集！



1 応募期間

2026年7月1日(水)～7月31日(金)

2 主催

中部建築賞協議会 <https://www.tkbcc.jp/>

3 応募作品

- (1)令和8年3月31日までに竣工した新築、改修、修復等がなされた建築物。
「一般部門A」公共・文教・生産・商業・厚生・集合住宅
団地計画・都市開発・都市公園などを含む
建築物等で延べ面積2,000㎡以上のもの。
「一般部門B」上記の建築物等で延べ面積2,000㎡未満のもの。
「住宅部門」 主要用途が住宅。（集合住宅を除く）
- (2)作品は、中部圏（愛知・三重・岐阜・静岡・福井・石川・富山・長野・滋賀の9県）内で実施されたもの。
- (3)建築確認等が必要なものについては、その手続きが(1)の期日までに完了しているもの。

4 応募料

一般部門A：60,000円 一般部門B：45,000円 住宅部門：20,000円

5 審査委員

西澤 徹夫	建築家（審査員長）
生田 京子	名城大学理工学部教授
五十嵐 啓	福井工業大学工学部教授
櫻木 耕史	岐阜工業高等専門学校准教授
佐藤 考一	金沢工業大学建築学部教授
場々 洋介	建築家
森 哲哉	建築家
山本 和典	建築家

6 申込書提出(問合せ)先

中部建築賞協議会

〒460-0008

名古屋市中区栄四丁目3-26昭和ビル 2F東海建築文化センター内

TEL：052-262-0838 FAX：052-262-0839 E-mail：tkc@rapid.ocn.ne.jp

老舗木材商「山田銘木店」と「銘木の伝統」(上) ～駅前の戦後復興とともに～



福井駅西口の中央通りに建つ老舗木材商「山田銘木店」は、駅前の現代都市景観の中で唯一の木造建築として伝統的な風情と落ち着いた存在感を漂わせ、多くの県民や観光客に注目され親しまれてきた。ところが建物の老朽化等の理由で今年6月から取り壊されるにあたり、5月22日(金)のお別れの見学会には、大勢の人々が惜別の想いで参加していた。

池田町出身の山田竹蔵が、昭和初期に大阪の木材商で修業し、戦時中に福井駅東口で創業したのが山田銘木店の始まりである。空襲・震災を経た戦後復興事業で44メートルの中央通りが新設されると同時に現在地へ店舗を移した。昭和25年の建築基準法が施行されると駅前一帯が防火地域となり、木造新築が厳しくなることを事前に知った竹蔵が、現在の木造店舗を急遽完成させたという。2代目の山田巽は、昭和23年に日本大学専門部土木科を卒業後に福井市へ奉職したのちに銘木店を継ぎ、復興期から高度経済成長期に至る住宅建設ブームの中で床の間を中心とした銘木は大いに繁盛したが、駅前店舗が手狭になったことから四ツ井営業所を開設した。2代目の深い専門知識を発揮した独特の商いは、地元建築士や大工に現在も語り伝えられている。

なお全国的なプレハブ住宅産業の普及拡大にともない住まいの伝統的な銘木文化が忘却されていく今、四ツ井を拠点に3代目・松原宏さんが営業継続する山田銘木店を今後も応援していきたい。

(市川 秀和／福井工業大学)



初代・山田竹蔵、2代・山田巽



山田銘木店 本店（福井市大手2丁目6-7）
2026年6月 取り壊し